

取締役会議事録

1. 日時：2025 年 10 月 23 日 10 時 00 分～11 時 59 分
2. 場所：東京都渋谷区代々木四丁目 27 番 25 号 当会社代々木オフィス会議室
3. 出席者：取締役 松沼礼、柳澤純一、鳩山玲人、岡本紫苑及び David Marx
監査役 川崎美香、弓削田博及び大熊将人
(大熊将人は Web 会議の方法により出席)
4. 議長：代表取締役 松沼礼
5. 議事の経過の要領およびその結果

上記のとおり出席があり、代表取締役 松沼礼は議長となり、本取締役会は Web 会議システムを用いて開催する旨を宣言した。Web 会議システムにより、出席者の音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されて、議案の審議に入った。

(決議事項)

第 1 号議案 公募による募集株式発行の件

議長は、当社普通株式の東京証券取引所（以下「取引所」という。）への上場に伴い、下記のとおり募集株式を発行したい旨の説明を行った。

以上の審議を経て、議長より、本議案の賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって承認可決された。なお、本議案は経営会議にて、それぞれ事前の回議があったことが確認された。

記

- | | |
|--------------------------|--|
| (1) 募集株式の数 | 当社普通株式 931,400 株 |
| (2) 募集株式の払込金額 | 未定（2025 年 11 月 10 日の取締役会で決定する。） |
| (3) 払込期日 | 2025 年 11 月 26 日（水曜日） |
| (4) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項 | 増加する資本金の額は、2025 年 11 月 17 日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第 14 条第 1 項に基づき算出される資本金等増加限度額の 2 分の 1 の金額とし、計算の結果 1 円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。 |
| (5) 募集方法 | 発行価格での一般募集とし、野村證券株式会社を引受人として、全株式を引受価額で買取引受させる。引受価額は発行価格と同時に決定するものとし、引受価額が払込金額を下回る場合は、この募集株式発行を中止する。 |
| (6) 発行価格 | 未定（募集株式の払込金額決定後、募集株式の払込金額以上の価格で仮条件を提示し、当該仮条件における需要 |

状況等を勘案した上で、2025 年 11 月 17 日に決定する。)

- (7) 申 込 期 間 2025 年 11 月 18 日 (火曜日) から
2025 年 11 月 21 日 (金曜日) まで
- (8) 申 込 株 数 単 位 100 株
- (9) 株 式 受 渡 期 日 2025 年 11 月 27 日 (木曜日)
- (10) 引 受 人 の 対 価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして一般募集における発行価格から引受価額を差し引いた額の総額を引受人の手取金とする。
- (11) 払 込 取 扱 場 所 株式会社みずほ銀行 青山支店
- (12) 前記各項を除くほか、この募集株式発行に関し取締役会の決定を要する事項は、今後の取締役会において決定する。
- (13) 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。

第 2 号議案 引受人の買取引受による株式売出しの件

議長は、当社普通株式の取引所への上場に伴い、下記のとおり当社普通株式の売出しについて議場に諮ったところ、満場一致をもって承認可決された。なお、本議案に関し、代表取締役 松沼礼、取締役 柳澤純一及び取締役 鳩山玲人は売出人として特別の利害関係を有するため、当該売出しの審議及び決議については取締役一人一人につき、それぞれ順次当該対象者を除いた他の出席取締役で審議を行った上で決議を採る方法を講じ、また、代表取締役 松沼礼の当該売出しについては、取締役 柳澤純一を議長として審議及び決議を行う方法を講じた結果、各々、当該対象者を除く全員異議なくこれを承認可決した。本議案は経営会議にて、事前の回議があったことが確認された。

記

- (1) 売出人及び売出株式数 別紙 2 記載のとおり
- (2) 売 出 方 法 売出価格での一般向け売出しとし、別紙 1 記載の金融商品取引業者が引受人となり、全株式を引受価額で買取引受する。

なお、本株式売出しに係る株式の一部は、野村證券株式会社及びみずほ証券株式会社の関連会社等を通じて、欧州及びアジアを中心とする海外市場（ただし、米国及びカナダを除く。）の海外投資家に対して販売される予定である。
- (3) 売 出 価 格 未定（第 1 号議案における発行価格と同一となる。）
- (4) 申 込 期 間 第 1 号議案における申込期間と同一である。
- (5) 申 込 株 数 単 位 第 1 号議案における申込株数単位と同一である。

- (6) 株 式 受 渡 期 日 第1号議案における株式受渡期日と同一である。
- (7) 引 受 人 の 対 価 引受手数料は支払われず、これに代わるものとして一般向け
売出しにおける売出価格から引受価額を差し引いた額の総額
が引受人の手取金となる。引受価額は、第1号議案における
募集株式の引受価額と同一となる。
- (8) 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。また、第1
号議案の募集株式発行が中止となる場合、本株式売出しも中止される。

第3号議案 オーバーアロットメントによる株式売出しの件

議長は、第1号議案における公募による募集株式発行及び第2号議案における引受人の
買取引受による株式売出しにあたり、その需要状況を勘案した上で行われる、野村證券株
式会社が当社株主である長尾智明より 850,700 株を上限として借入れる当社株式の野村證
券株式会社による売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）につ
いて説明を行い、議場に諮ったところ、出席取締役は全員異議なくこれを承認可決した。
なお、本議案は経営会議にて、それぞれ事前の回議があったことが確認された。

記

- (1) 売出人及び売出株式数 売出人 野村證券株式会社
売出株式数 当社普通株式 850,700 株
(売出株式数は上限を示したものであり、需要状況により減
少し、又は本売出しそのものが中止される場合がある。な
お、売出株式数は、需要状況を勘案した上で、2025 年 11 月
17 日（発行価格等決定日）に決定される。)
- (2) 売 出 方 法 売出価格での一般向け売出しである。
- (3) 売 出 価 格 未定（第1号議案における発行価格と同一となる。）
- (4) 申 込 期 間 第1号議案における申込期間と同一である。
- (5) 申 込 株 数 単 位 第1号議案における申込株数単位と同一である。
- (6) 株 式 受 渡 期 日 第1号議案における株式受渡期日と同一である。
- (7) 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。また、第1
号議案の募集株式発行が中止となる場合、本株式売出しも中止される。

第4号議案 調達資金の使途に関する件

議長は、第1号議案における公募による募集株式発行の調達資金を国内の店舗の出店、
EC システムなどへの設備投資金及び海外子会社への投融資資金に充当する予定である旨
の説明を行い、議場に諮ったところ、出席取締役は全員異議なくこれを承認可決した。な

お、本議案は経営会議にて、事前の回議があったことが確認された。

第5号議案 有価証券届出書等関係書類の作成等及び引受契約等の締結の承認の件

議長は、第1号議案における公募による募集株式発行、第2号議案における引受人の買取引受による株式売出し及び第3号議案におけるオーバーアロットメントによる売出し（以下合わせて「本件募集売出し」と総称する。）に係る有価証券届出書等関係書類の作成等及び引受契約等の締結につき下記の要領で承認したい旨の説明を行い、議場に諮ったところ、出席取締役は全員異議なくこれを承認可決した。なお、本議案は経営会議にて、事前の回議があったことが確認された。

記

本取締役会に提出された本件募集売出しのための有価証券届出書案を承認し、これと大要同一の有価証券届出書（その訂正届出書を含む。）をそれぞれ代表取締役 松沼礼が作成し、関係当局に提出することを承認する。また、同時に本取締役会に提出された本件募集売出しのための目論見書案を承認し、代表取締役 松沼礼がこれと大要同一の目論見書（その訂正事項分を含む。）を作成すること並びに第1号議案(5)に記載の引受人及び第2号議案(2)に記載の引受人並びに第3号議案(1)に記載の売出人が本件募集売出しに際して当該目論見書を使用することを承認する。

また、第1号議案における公募による募集株式発行及び第2号議案における引受人の買取引受による株式売出しに際してそれぞれ締結する予定の、本取締役会に提出された草案の様式による新株式引受契約及び株式売出引受契約を承認し、代表取締役 松沼礼に対してこれらに必要な修正（もしあれば）を加えてかかる引受契約等を締結する権限を付与する。

第6号議案 親引けの件

議長は、第2号議案における引受人の買取引受による株式売出しに関し、引受人に対し、当社が指定する販売先（親引け先）に株式の販売を要請する予定である旨説明を行い、議場に諮ったところ、出席取締役は全員異議なくこれを承認可決した。なお、本議案は経営会議にて、事前の回議があったことが確認された。

指定する販売先（親引け先）・株式数・目的は下表に記載の通りである。

| 指定する販売先（親引け先） | 株式数 | 目的 |
|-------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|
| アセットマネジメント One 株式会社が運用を行うファンド | 取得金額 15 億円に相当する株式数を上限として要請を行う予定 | 当社株主への参画によって、当社の企業価値向上に資することを目的とするため |

第7号議案～第13号議案 （省略）

(報告事項)

1. 有価証券届出書の提出について

議長の指名により、取締役 柳澤純一は、本日の公募による募集株式発行及び株式売出しに関する決議に基づき有価証券届出書を 2025 年 10 月 23 日に関東財務局長宛に提出することを報告した。

2. ～ 4. (省略)

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席取締役および出席監査役が次に記名押印する。

2025 年 10 月 23 日

HUMAN MADE 株式会社 取締役会

議長

代表取締役 松沼 礼

取締役 柳澤 純一

取締役 鳩山 玲人

取締役 岡本 紫苑

取締役 David Marx

監査役 川崎 美香

監査役 弓削田 博

監査役 大熊 将人

別紙 1

| 引受人の氏名又は名称 | 住 所 |
|-------------------------|-----------------------|
| 野 村 證 券 株 式 会 社 | 東京都中央区日本橋一丁目 13 番 1 号 |
| み ず ほ 証 券 株 式 会 社 | 東京都千代田区大手町一丁目 5 番 1 号 |
| 大 和 証 券 株 式 会 社 | 東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号 |
| 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 | 東京都千代田区大手町一丁目 9 番 2 号 |
| 株 式 会 社 S B I 証 券 | 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 |
| 楽 天 証 券 株 式 会 社 | 東京都港区南青山二丁目 6 番 21 号 |
| マネックス証券株式会社 | 東京都港区赤坂一丁目 12 番 32 号 |
| 合 計 7 社 | |

別紙 2

| 売出人の氏名又は名称 | 住 所 | 売 出 株 式 数 |
|-------------------|-----------------------|----------------|
| 長尾 智明 | 東京都目黒区 | 2,720,000 株 |
| Pharrell Williams | 米国フロリダ州 | 1,640,000 株 |
| 松沼 礼 | 東京都世田谷区 | 100,000 株 |
| 柳澤 純一 | 東京都江東区 | 100,000 株 |
| 鳩山 玲人 | 米国カリフォルニア州 | 100,000 株 |
| 株式会社 NIGOLD | 東京都目黒区中町一丁目 25 番 20 号 | 80,000 株 |
| 合 計 6 名 | | 合計 4,740,000 株 |